



はじめに

ここではこのマニュアルの目的と構成について説明します。具体的な内容は次のとおりです。

- [マニュアルの変更履歴 \(p.x\)](#)
- [マニュアルの構成 \(p.x\)](#)
- [目的 \(p.xi\)](#)
- [対象読者 \(p.xi\)](#)
- [関連資料 \(p.xi\)](#)
- [表記法 \(p.xii\)](#)
- [安全上の警告 \(p.xii\)](#)
- [マニュアルの入手方法およびサービス リクエスト ツールの使用方法 \(p.xiii\)](#)

マニュアルの変更履歴

次の変更履歴表は、このマニュアルにおける技術的な変更内容を記録したものです。

| マニュアルのバージョン | 日付 | 変更点 |
|-------------|------------|-------------------------------|
| OL-13478-02 | 2008年3月28日 | CDE300 および CDE400 をこのマニュアルに追加 |
| OL-13478-01 | 2007年8月20日 | このマニュアルの初版です。 |

マニュアルの構成

| 章 | 説明 |
|---|---|
| 第1章「コンテンツデリバリエンジンの概要」 | コンテンツデリバリエンジン（CDE）の概要を説明します。 |
| 第2章「コンテンツデリバリエンジンの取り付け準備」 | CDEを取り扱う際の設置環境の条件と安全性について重要な注意事項を説明します。 |
| 第3章「コンテンツデリバリエンジンの取り付け」 | CDE ハードウェア コンポーネントの取り付けを正しく行うために必要な情報について説明します。 |
| 第4章「Internet Streamer CDS ソフトウェアのインストールおよびCDEの初期設定」 | CDS リリース 2.0-2.1 ソフトウェア アプリケーションの CDE へのインストール、およびコンテンツデリバリシステム マネージャ（CDSM）を使用した、CDEの初期設定について説明します。 |
| 第5章「ハードウェアのトラブルシューティング」 | CDSのトラブルシューティングの手順を説明します。 |
| 付録A「技術仕様」 | CDEの仕様について説明します。 |
| 付録B「コネクタのピン割り当て」 | CDEのコネクタピンの割り当てを一覧で説明します。 |
| 付録C「Serverworks チップセット搭載CDE」 | Serverworks チップセットを搭載したサーバの仕様およびコネクタピンの割り当てについて説明します。 |
| 付録D「DC電源の接続」 | CDEにDC電源を接続する方法について説明します。 |

目的

このマニュアルでは、Internet Streamer や TV アプリケーションで Cisco Content Delivery System (CDS; コンテンツ デリバリティ システム) リリース 2.0-2.1 を使用する際のハードウェア機能について説明します (CDS は CDE100、CDE200、CDE300、および CDE400 で構成されています)。各 CDE の物理特性と機能特性、CDE のインストール方法、およびトラブルシューティング情報について説明します。

受信するシステム メッセージについては説明していません。初期設定の手順のみとなります。詳細については、「[関連資料](#)」(p.xi) を参照してください。

対象読者

このマニュアルは、シスコ CDS ハードウェアのインストレーションを担当するネットワーク技術者またはコンピュータ技術者を対象としています。イーサネットおよび LAN の概念および用語に精通していることが前提になっています。

関連資料

次のマニュアルに、CDS に関する詳細情報が提供されています。これらは Cisco.com サイトから入手できます。

- 『*Release Notes for the Cisco Internet Streamer CDS 2.0*』
- 『*Release Notes for the Cisco Internet Streamer CDS 2.1*』
- 『*Cisco Internet Streamer CDS 2.0-2.1 Software Configuration Guide*』
- 『*Cisco Internet Streamer CDS 2.0-2.1 Quick Start Guide*』
- 『*Cisco Internet Streamer CDS 2.0-2.1 API Guide*』
- 『*Cisco Content Delivery System 2.x Documentation Roadmap*』
- 『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco Content Delivery Engine 100/200/300/400*』
- 『*Cisco Internet Streamer CDS 2.x Product Documentation*』

ソフトウェアのマニュアルは、次の URL からアクセスできます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps7127/tsd_products_support_series_home.html

ハードウェアのマニュアルは、次の URL からアクセスできます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps7126/tsd_products_support_series_home.html

表記法



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

安全上の警告

『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco Content Delivery Engine 100/200/300/400 document*』に記述されている各国の警告文に関する翻訳は、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/video/cds/cde/regulatory/compliance/CDE_RCSI.html

警告の定義



警告

安全上の重要な注意事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。装置の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止策に留意してください。警告の各国語版は、各注意事項の番号を基に、装置に付属の「Translated Safety Warnings」を参照してください。

これらの注意事項を保管しておいてください。

マニュアルの入手方法およびサービス リクエスト ツールの使用方法

マニュアルの入手方法、サービス リクエスト ツールの使用方法、および追加情報の収集方法については、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。『*What's New in Cisco Product Documentation*』には、シスコの新規および改版版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

Really Simple Syndication (RSS) フィードとして『*What's New in Cisco Product Documentation*』に登録し、リーダアプリケーションを使用して、コンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定します。RSS フィードは無料サービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

